

2021年2月12日

新たなバンキングアプリのサービス提供開始について

めぶきフィナンシャルグループの常陽銀行（頭取 笹島 律夫）と足利銀行（頭取 清水 和幸）は、りそなホールディングス（社長 南昌宏）との協業により開発を進めている新たなバンキングアプリのサービス提供開始を2021年3月に予定しておりますので、下記のとおりお知らせいたします。

常陽銀行および足利銀行は、使いやすさを追求した新たなバンキングアプリによってお客さまとつながり、オンライン化・リモート化が進むお客さまの日常生活において快適なサービスの提供を目指します。

めぶきフィナンシャルグループ各社は、今後とも、デジタル技術の活用により、チャンネルを問わず高品質なサービスの提供に取り組んでまいります。

記

【新たなバンキングアプリについて】

「りそなグループアプリ」の優れた操作性を取り入れ、お客さまが「銀行を持ち歩く」感覚で、時間や場所を問わずストレスなくご利用いただけます。

名 称	常陽バンキングアプリ	足利銀行アプリ
アイコン		
主要画面イメージ	 <p>普通預金トップ</p> <p>マイページ</p>	 <p>普通預金トップ</p> <p>マイページ</p>
対象のお客さま	キャッシュカードをお持ちの個人のお客さま (新規のお客さまを含む)	

以上

(別紙)

新たなバンキングアプリの概要等

1. サービスご利用方法

- ・ App Store／Google Play からアプリ※¹をダウンロード（無料）し、普通預金口座を登録するだけで、すぐにご利用いただけます。

※¹ 常陽銀行・足利銀行が同一機能の別アプリを提供します。

2. 主なサービスメニュー（2021年3月時点※²）

- ・ 普通預金残高・入出金明細の照会、入出金グラフ表示
- ・ 24時間365日即時振込
- ・ 定期預金・積立式定期預金の預入・払出
- ・ ローン残高照会
- ・ Push通知による入出金通知・引落とし不能通知
- ・ GPS機能を活用した店舗・ATM検索

※² サービス開始以降、順次機能追加を行う予定です。

3. 新たな仕組みやセキュリティ・開発体制の構築

- ・ バンキングアプリと常陽銀行・足利銀行の勘定系システムをAPIで接続することで、従来のインターネットバンキングに依存せずに、直感的な操作で取引を完結できる仕組みを構築、お客さまの快適な画面操作を実現します。
- ・ サービス開始後も、りそなホールディングスと共同で運営するアジャイル開発*態勢のもと、外部環境の変化やお客さまの声にスピーディに対応し、機能拡充や利便性・操作性の改善を継続してまいります。
- ・ インターネットバンキングのような契約手続きを不要とする等、ダウンロードから初期セットアップまでの手続きを簡素化する一方、生体認証や端末認証により十分なセキュリティを確保します。

*アジャイル開発…ソフトウェア開発において発生する状況の変化に柔軟に対応しながら素早く開発を進めていく手法です。金融システムの多くは「ウォーターフォール開発」（あらかじめ全工程にわたる計画を立て、それを実行する手法）ですが、スピードと柔軟性を求められるアプリ開発においては、より小回りの利くアジャイル開発の優位性が高く、「りそなグループアプリ」でもこの手法を採り入れています。